

## CSCS60BM18

### 接続可能な画像処理装置・画像入力ボード

FVC07CLB

### サポートする機能

取り込みモード名称 (ファースト呼称)	対応カメラ機能名称	備 考
ノーマル (通常) 入力	ノーマルシャッターモード	露光時間はカメラコントロールソフトウェアか通信にて設定
ランダムトリガ入力	ランダムトリガシャッター 固定モード	露光時間はカメラコントロールソフトウェアか通信にて設定

### 留意事項

- カメラのモード設定はカメラリンク I/F を通して行われます。
- 指定のない設定項目については工場出荷設定で使用可能です。
- カメラメーカーの提供するカメラコントロールソフトウェアを使用するか、弊社ライブラリ製品に用意された通信用 API 等を使用して設定を行う必要があります。
- 本説明書とカメラメーカーが提供する取扱説明書に記載された通信仕様を参考に設定を行って下さい。通信用 API の詳細についてはライブラリ製品の説明書・ヘルプ等を参照して下さい。

詳細な設定方法およびカメラ仕様につきましては、東芝テリー株式会社より提供される「CMOS カメラ CSCS60BM18 取扱説明書」を参照して下さい。

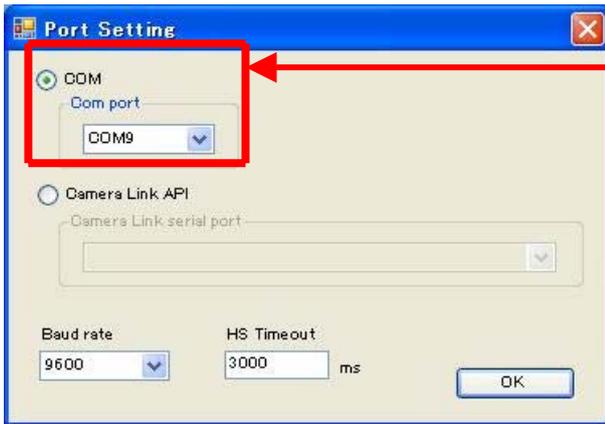
以下、メーカー提供のカメラコントロールソフトウェアを使用した場合の設定、及び、通信コマンドを示します。COM ポート番号はボードの設定に合わせて下さい。

### カメラの選択



カメラの選択  
→ 「CSCS60BM18」に設定

通信の設定



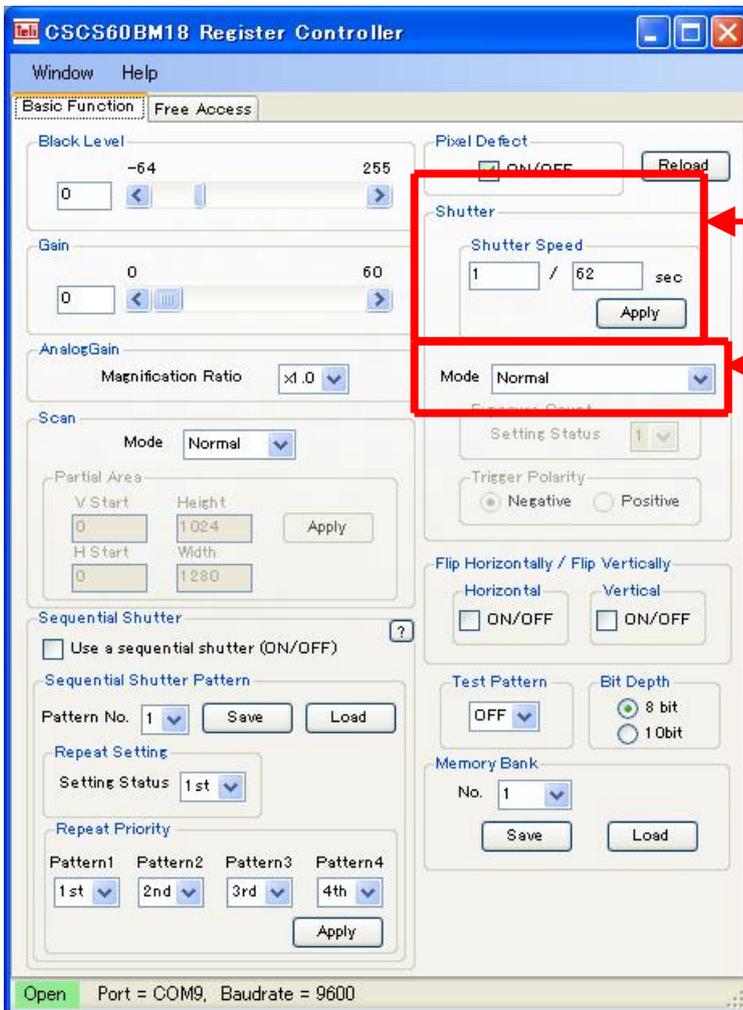
COM ポート設定

→ 「割り当てたポートの設定に合わせる」

取り込みモードに依存する設定

ノーマル入力の場合

- ・カメラコントロールソフトウェア



シャッタースピード設定

→ 「2sec ~ 1/20000sec」

シャッターモード設定

→ 「Normal」に設定

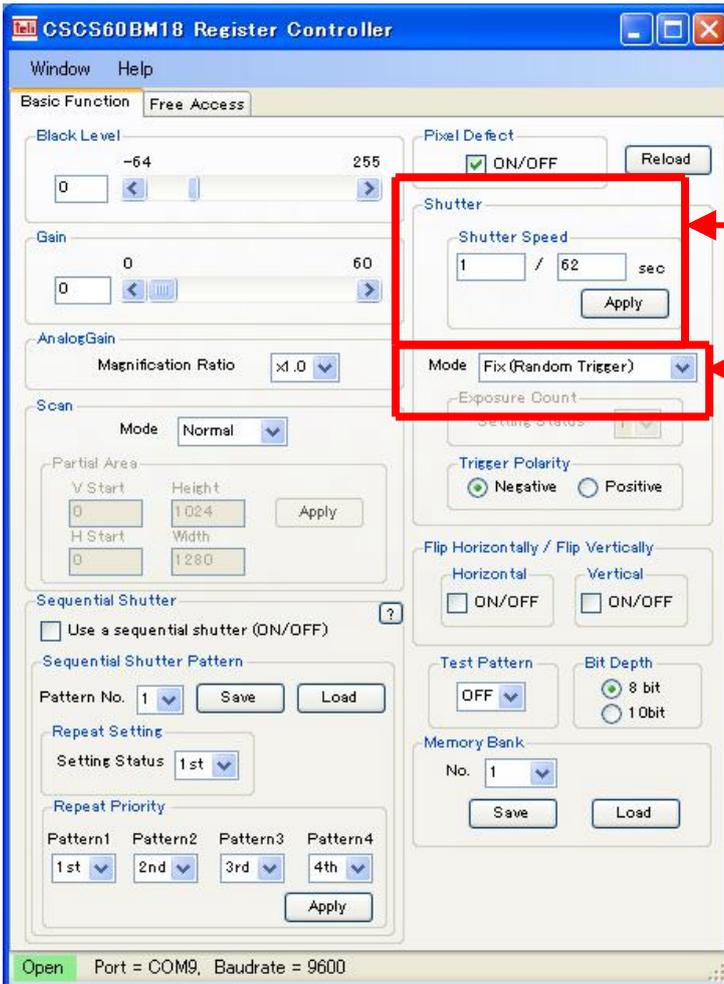
・通信

コマンド	設定項目	設定
0x91	シャッターモード	「0:Normal (デフォルト)」に設定
0xA0	シャッタースピード分母	「1~100000、デフォルト:62」
0xA4	シャッタースピード分子	「1~8、デフォルト:1」

※フレームレートを最速にする為には、シャッタースピードを 1/62sec 以下にする必要があります。

トリガ入力の場合

・カメラコントロールソフトウェア



シャッタースピード設定  
→ 「2sec ~ 1/20000sec」

シャッターモード設定  
→ 「FIX (Random Trigger)」に設定

・通信

コマンド	設定項目	設定
0x91	シャッターモード	「1:FIX (Random Trigger)」に設定
0xA0	シャッタースピード分母	「1~100000、デフォルト:62」
0xA4	シャッタースピード分子	「1~8、デフォルト:1」

※フレームレートを最速にする為には、シャッタースピードを 1/62sec 以下にする必要があります。

※本カメラは、トリガモード時の露光時間もライブラリでは変更できませんので、

カメラコントロールソフトウェアか、通信によるコマンドにて変更する必要があります。